

日本造船協力事業者団体連合会 総会

ブログが拓く 造船協力事業者の明日

2008年5月14日（水）

荻上 健太郎

日本財団

経営企画グループ情報コミュニケーションチーム

<http://blog.canpan.info/kaizokudan/>

目次

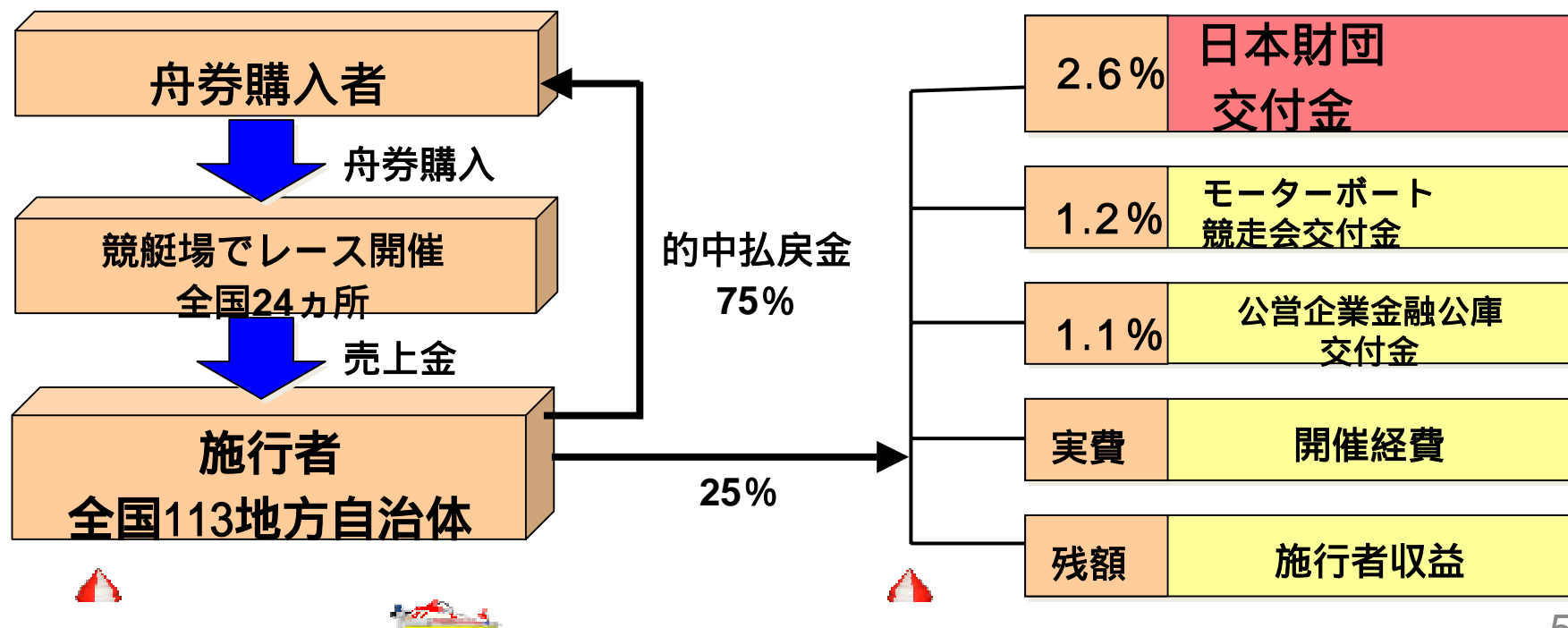
- 1 . 日本財団について
- 2 . CANPANとは？
- 3 . ブログを活用しよう！
- 4 . <安全ひろば>の挑戦
- 5 . コメントで参加しよう！
- 6 . ブログで明日を拓く！

1 . 日本財団について

2.6 %

2.6%

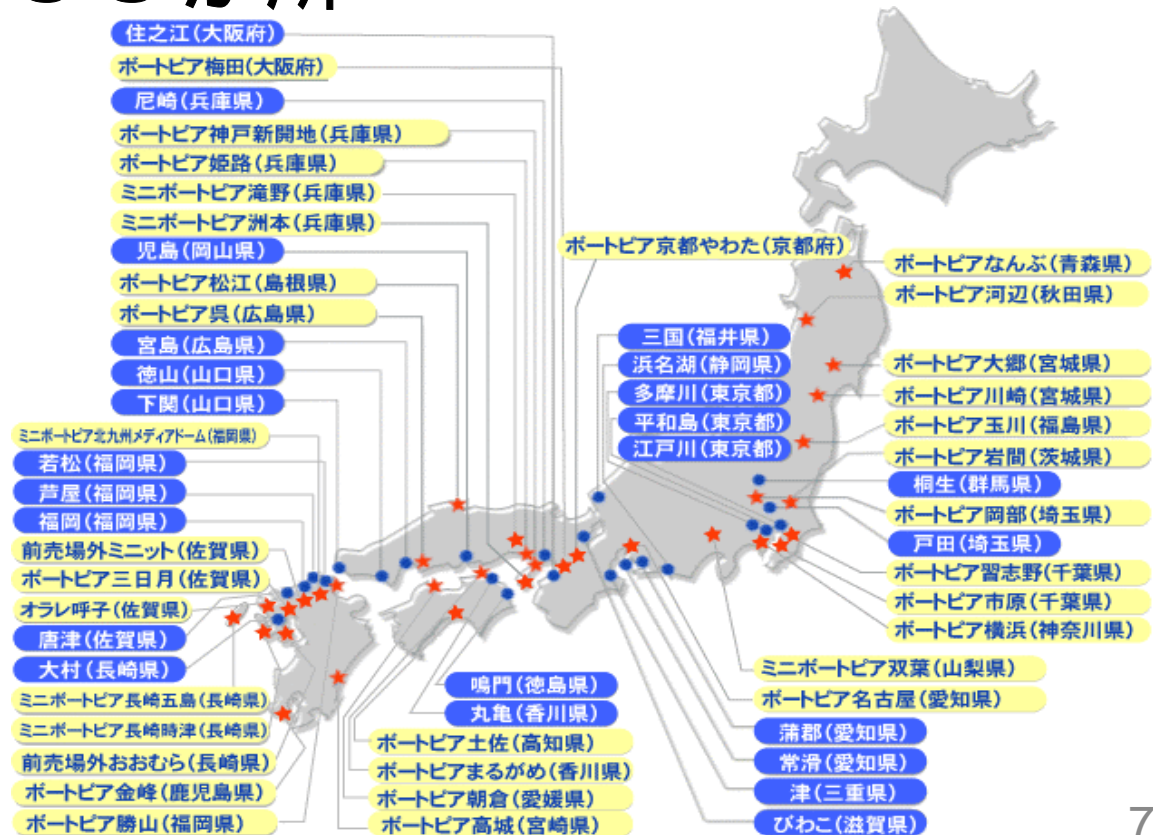
日本財団は、競艇の売上金の2.6%を原資として活動しています。



5 7 力所

5 7 力所

- 競艇場：24場
- 場外舟券売場：33か所

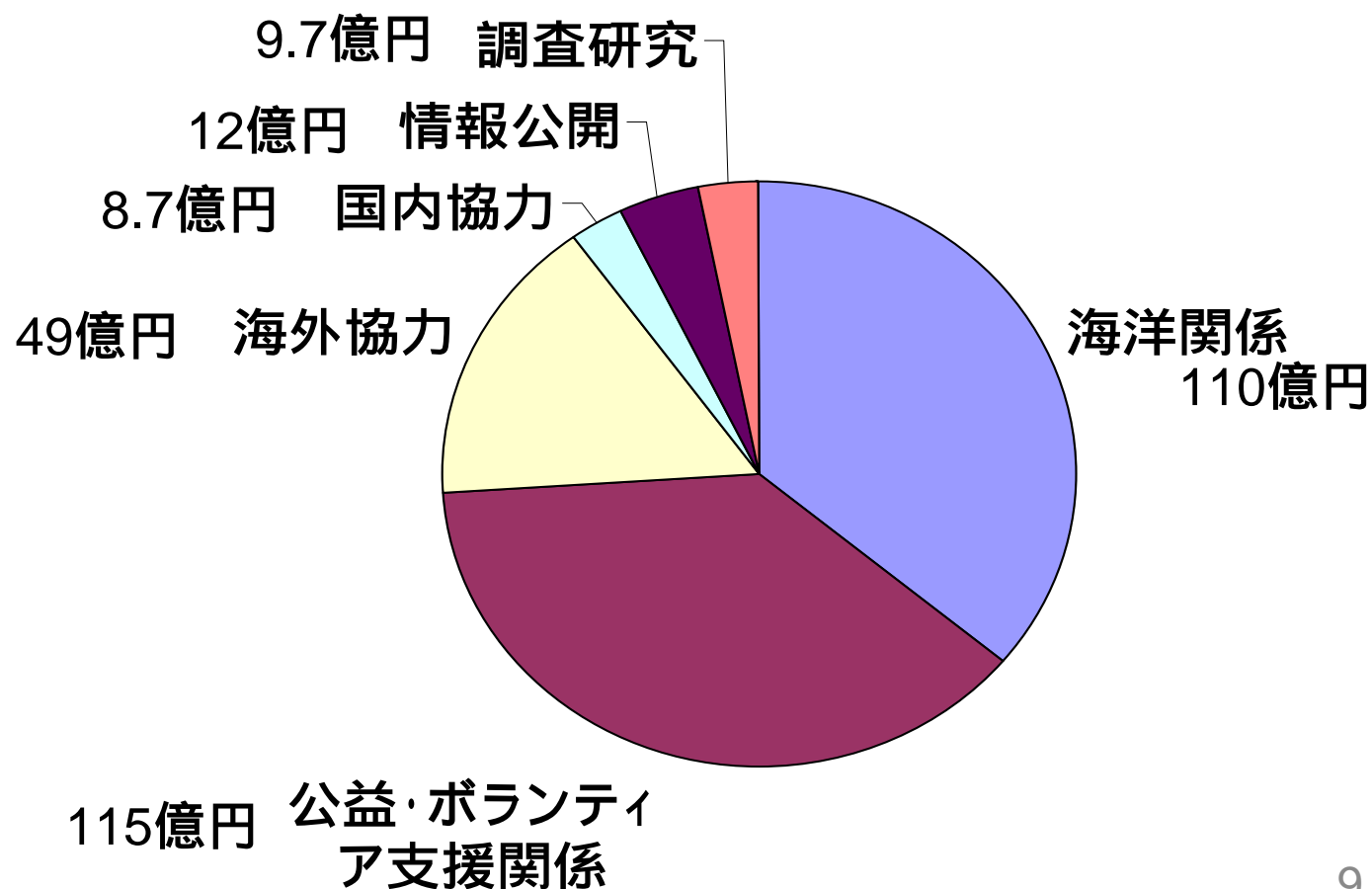


3 0 4 億円

304億円

2008年度事業予算

(内訳)



7つの鍵

7つの鍵

- 1．あまねく平等にではなく、優先順位を持って、深く、且つ、きめ細かく対応すること
- 2．前例にこだわることなく、新たな創造に取り組むこと
- 3．失敗を恐れずに速やかに行動すること
- 4．社会に対して常にオープンで透明であること
- 5．絶えず自らを評価し、自らを教育することを忘れてはならない
- 6．新しい変化の兆しをいち早く見つけて、それへの対応をすること
- 7．世界中に良き人脈を開拓すること

37.5歳

37.5歳

日本財団職員の平均年齢

- 役員数：16名 職員数：92名
- 日本財団は1962年生まれの45歳



第 6 位

第6位

日本の排他的経済水域の面積順位

- 日本の排他的経済水域：4,479,358km²
- 日本の国土：377,929km²（第60位）



「海に守られた日本」から「海を守る日本」に

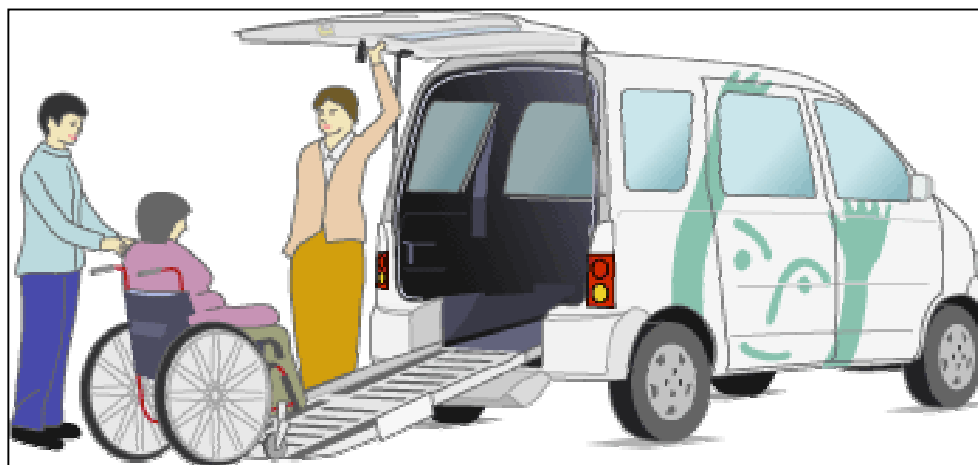
20,359台

20,359台

福祉車両の配備台数

(1994～2007年度の累計決定台数)

- 参考：ヤマト運輸の配達車約45,000台



9 0 0 件

900件

「改修による福祉拠点の整備事業」の施設数
(2004～2007年度の累計決定件数)

「もったいない」
をかたちに！



4,191万円

4,191万円

「夢の貯金箱」の寄付金額
(2005～2007年度の累計金額)

「夢の貯金箱」とは？
みなさまからの寄付を、社会の見逃せない問題に取り組む活動に活用するプロジェクトです。
いただいた寄付は100%活用し、管理費、手数料は一切発生しません。



4 力国

4カ国

ハンセン病の未制圧国

- 「ハンセン病制圧プロジェクト」40年の成果
- 未制圧国：122カ国 4カ国



17,512名

17,512名

- 「日本財団ブログ・マガジン」の購読者数
- ブログとメールマガジンを融合した広報

YouTubeを
利用した、動画に
よる情報発信も
実施中！

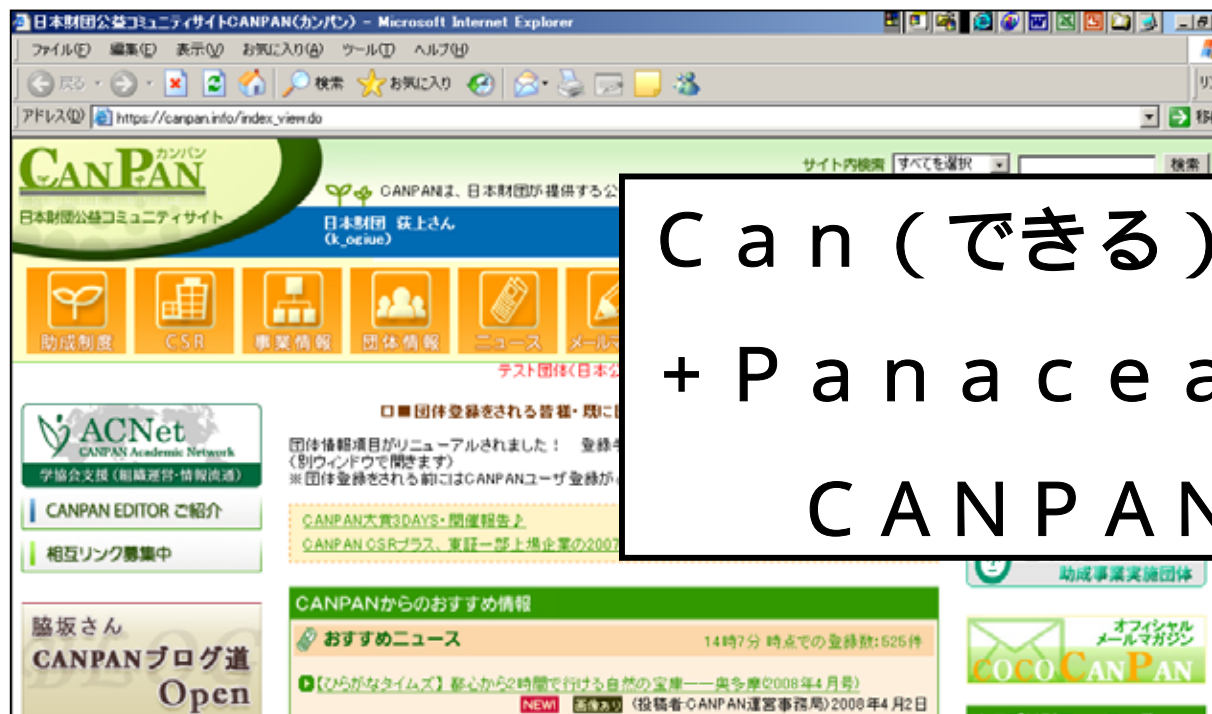


<http://blog.canpan.info/koho/>

2 . CANPANとは？

CANPAN (カンパン) とは？

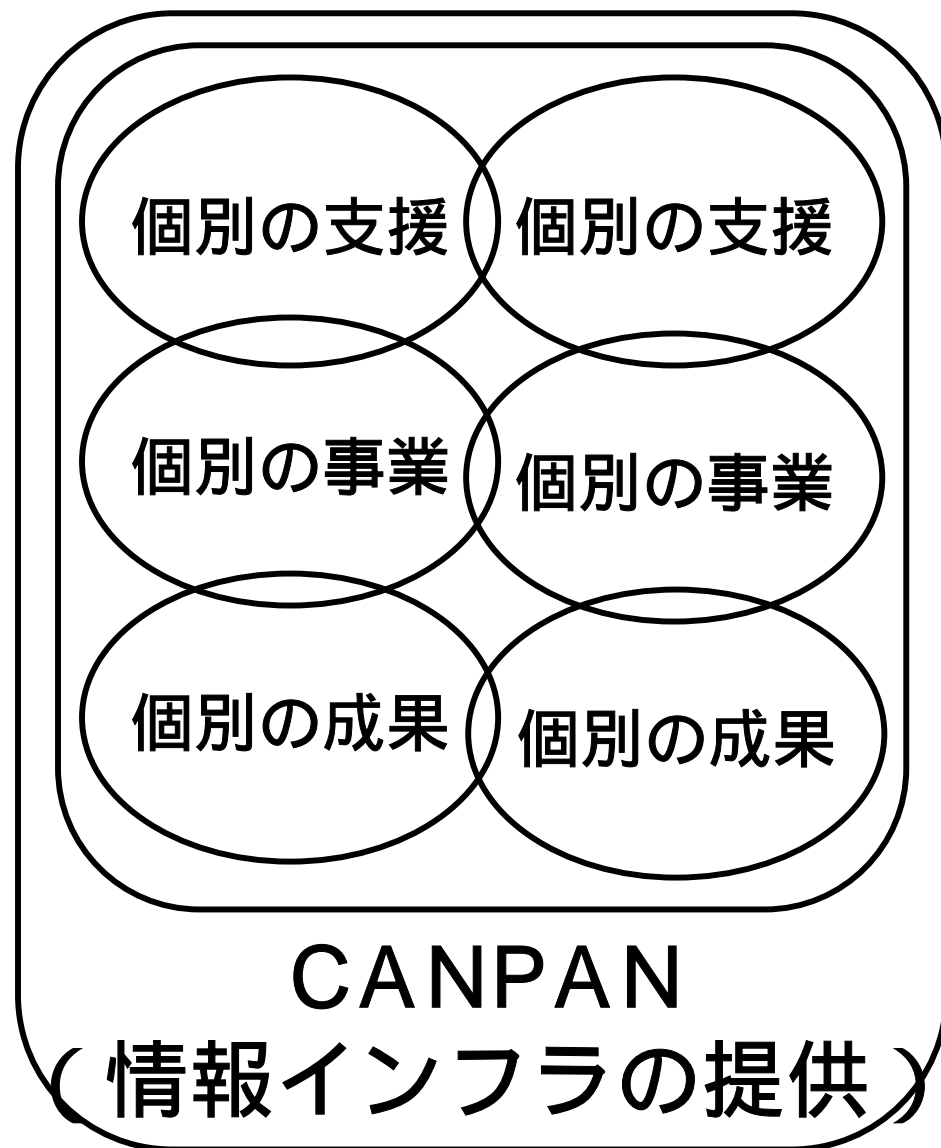
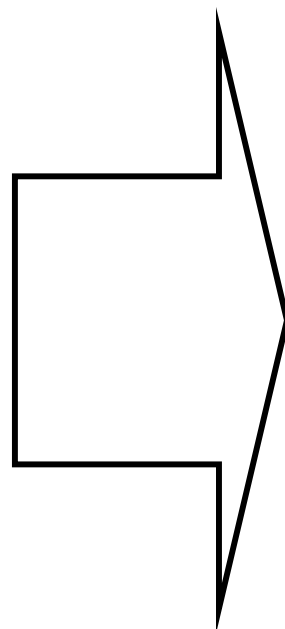
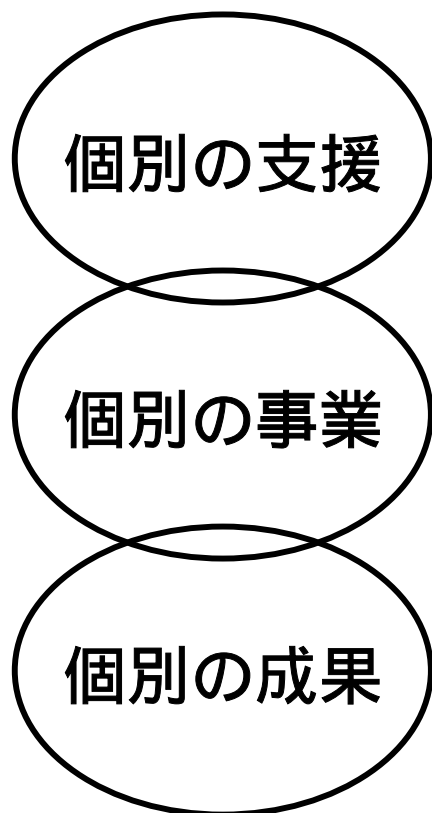
公益に関わるすべての人にご利用いただける
ウェブサイトです。



Can (できる)
+ Panacea (万能薬)
CANPAN (なんでもできる)

<http://canpan.info/>

点から面の広がりへ



共感 × 信頼 つながり力



社会情報インフラの提供

全ての人の・・・

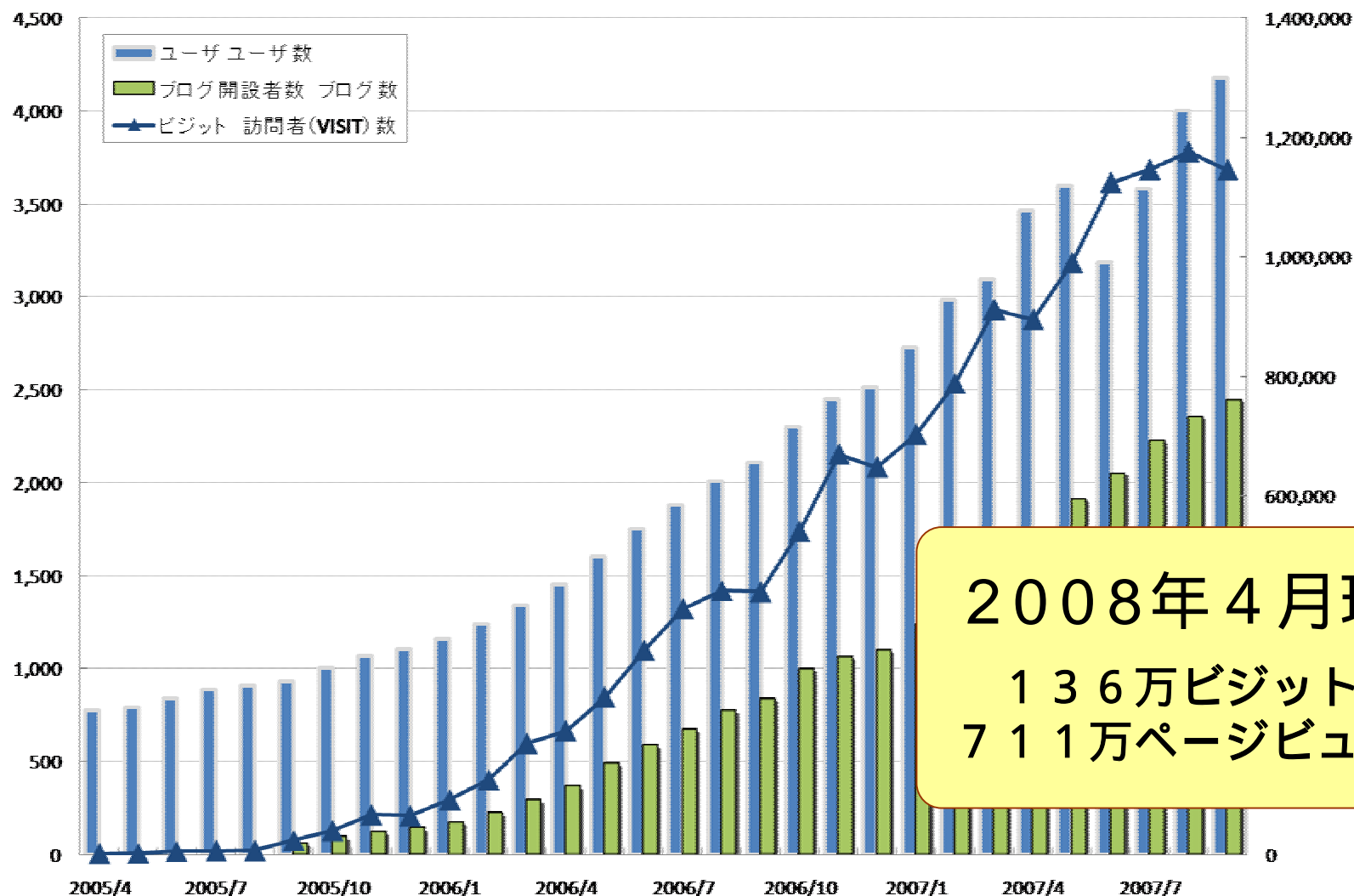
伝える
つながる
解決する
・・・がしたい

CANPAN
「場」を
ウェブサイト
で提供

明るく
元気な
暮らしやすい
・・・を実現する

社会情報インフラ

みなさんに支えられて成長



3 . ブログを活用しよう！

ブログとは？

ブログはホームページの一種です。

元はWeb上の日記（Web + Log Blog）として
始まりましたが、現在では、
もっとも手軽なホームページ作成手段として、
情報発信手段として広く普及しています。

CANPANブログの特徴

「CANPANブログ」は、「公益専門」のブログサービスです。（日本で唯一！）

< CANPANブログならではの特徴 >

- （ 1 ） 無料なのに広告がない
- （ 2 ） 著作権がユーザにあるので安心
- （ 3 ） ワードやPDFなどのファイルも公開できる

「CANPANブログ」は公益活動の強い味方！

ブログに対する不安

ブログは便利と聞くけれど・・・

- ・ 何を書けばいいのか？
- ・ 読んでもらえるのか？
- ・ 続くのか？
- ・ 安全なのか？

など、不安もあると思います。

ブログの活用事例紹介

鬼瓦隠れ日記

<http://blog.canpan.info/onigawara/>

- ファイルの公開機能を活用し、会報やニュースレターをブログで発信
- 印刷代や郵送代のコスト削減

ブログの活用事例紹介

日本財団会長 笹川陽平ブログ

<http://blog.canpan.info/sasakawa/>

- 組織のトップこそ積極的に発信
- 個人の顔が見えることで広がるご縁と信頼

ブログの活用事例紹介

NPOろう学校をいっしょに創ろう！ブログ

<http://blog.canpan.info/tamatama/>

- 半年で寄付金が4千万円集まった！
- ブログが高める「つながり力」と「支援力」

4 . <安全ひろば> の挑戦

< 安全ひろば > とは？

日本造船協力事業者団体連合会様のブログ

<http://blog.canpan.info/nichizoukyou/>

- 「安全」をテーマに情報発信
- 月間4千人以上の訪問者数

画期的な取り組みがスタート

「リスクアセスメントモデル事業」について、

- ・ 山陽鉄工様

のご協力のもと、

この<安全ひろば>で、

- ・ 取り組みの様子を情報発信
- ・ ブログ上で情報交換

という新しい挑戦をスタートしました！

リスクアセスメントとは？

危険なところを前もって見つけ出し、事前にそれがどれくらい危ないものかを評価し、その評価に従ってきちんと手を打つ。

「備えあれば憂いなし」、つまり、事故が起きてから対策をとるのではなく、災害を未然に防止するための科学的対処法といえるものです。

災害の原因となる危険をなくすことにより、根本的に災害をなくそうという「災害ゼロから危険ゼロへ」の考えを具体化する手法のことです。

難しいことを分かりやすく！

一般的には・・・

調査報告書や評価レポートの提出で終了

（権威はあるが、あまり読まれない）

ブログを活用することで・・・

- ・ 結果だけでなく過程が見える！
- ・ より多くの現場のみなさんが参加可能！

5 . コメントで参加しよう！

ブログのコメント機能とは？

ブログには、

- ・ どなたでも
- ・ どこからでも
- ・ パソコンでも携帯でも

メッセージを寄せることができる「コメント」
機能があります。

コメントの方法（パソコンから）

<安全ひろば>を開きます

<安全ひろば>
「リスクアセスメントモデル事業」
「安全管理者選任時研修」
「外国人研修生・実習生向け安全読本」
造船業界を主体とした各種
安全衛生活動に取り組んでいます。
[日造協 03-5510-3161]





[Blog](#) [Profile](#) [Biography](#)

現在の閲覧者数:  << 安全管理者選任時研修 | Main | 安全衛生アドバイザー相談会 >>

カテゴリ

- ⌘ リスクアセスメントモデル事業 (1)
- ⌘ 安全指導事業 (7)
- ⌘ 安全管理者選任時研修 (13)
- ⌘ 安全衛生アドバイザー相談会 (1)
- ⌘ 連絡事項 (3)
- ⌘ 刊行物(安全マニュアル) (7)
- ⌘ コラム「さざなみ」 (5)

日本財団 助成事業

「造船事業所における
リスクアセスメントモデルの実施」
いよいよスタートしました。🎉
モデル事業所となった企業をご紹介します。

「株式会社 山陽鉄工」



最新記事

- ⌘ 「さざなみ」最新号
- ⌘ 修了証発送！
- ⌘ 〈飛来崩壊災害防止編〉冊子「災害防止マニュアル」
- ⌘ 冊子「災害防止マニュアル」
- ⌘ 「さざなみ」 隔田川下り
- ⌘ 保護帽(ヘルメット)
- ⌘ 「さざなみ」 2005年5月号
- ⌘ なぜ保護具をつけるの

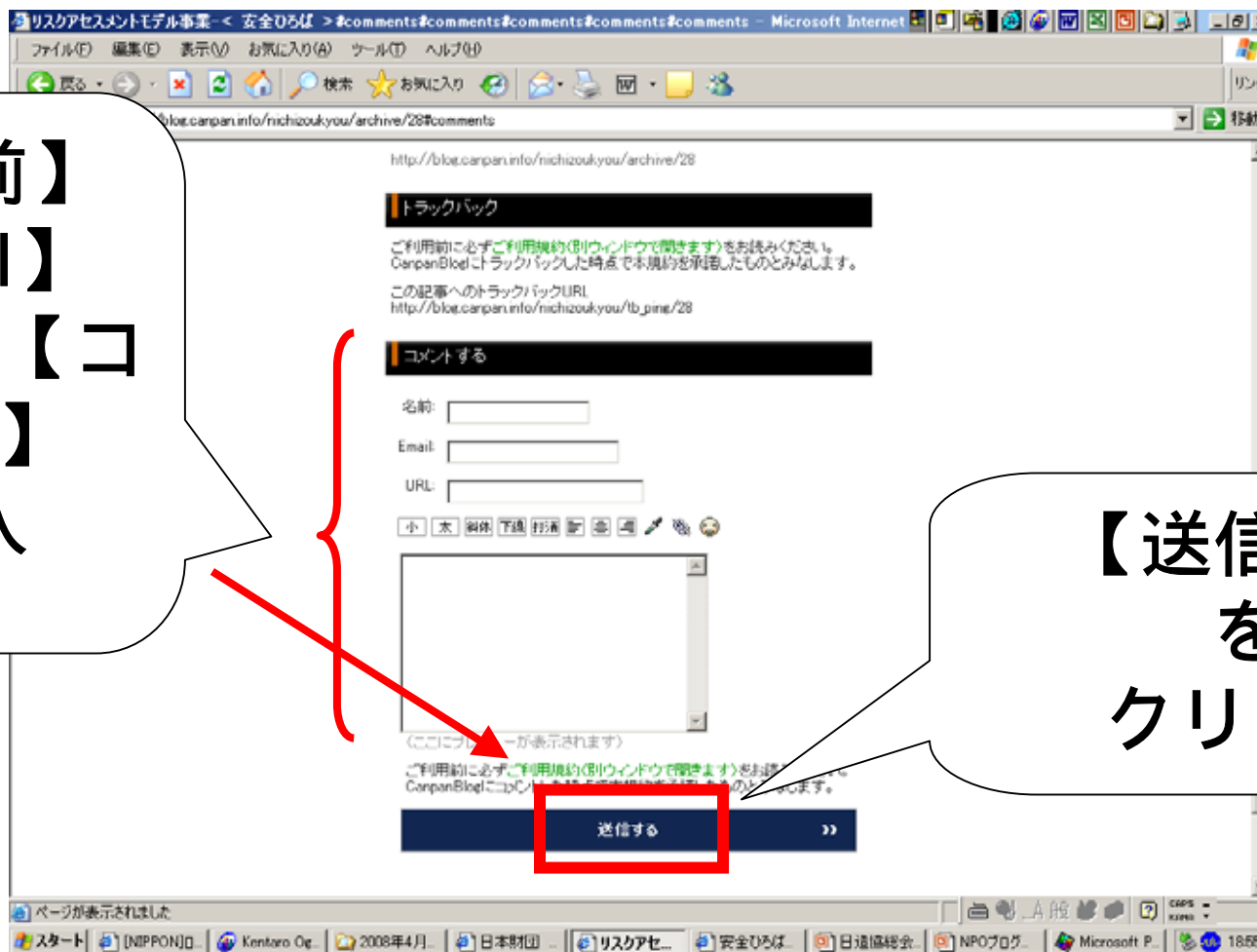


Posted by 日造協 at 15:40 | リスクアセスメントモデル事業 | この記事のURL コメント(2)

【コメント】
を
クリック

46

コメントの方法（パソコンから）



コメントの方法（パソコンから）

« KYT in 諫早4 | Main | さざなみ »

リスクアセスメントモデル事業 [2008年04月24日(木)]



「造船事業所における
リスクアセスメントモデルの実施」

いよいよスタートしました。🎉

モデル事業所となった企業をご紹介します。

コメント

おはようございます。
今朝方、ブログを読んでいましたら社長のお名前を間違えて書き込みして
いましたね。
『賀谷社長』、大変申し訳ありませんでした。

Posted by あるくぼーとびあ at 2008年04月25日(金) 09:12

造船事業所におけるリスクアセスメントモデルの実施がいよいよスタートさ
れましたね。😊
1年間よろしく願います。
造船業界の先駆者として事業を通じて様々な情報をお待ちしております。

📧
勿論、失敗談や事業を通じて悩んだことなど率直に出していただけると良い
ですね。

また、加谷社長の意気込みもよく伝わってきます👏

本ブログを活用して頂き、情報発信をどんどん行ってください。
また、関係者の皆様からも沢山のご意見が伺えるといいですね！

Posted by あるくぼーとびあ at 2008年04月24日(木) 16:36

コメント
を
確認します

コメントの方法（携帯から）

<安全ひろば>を開きます

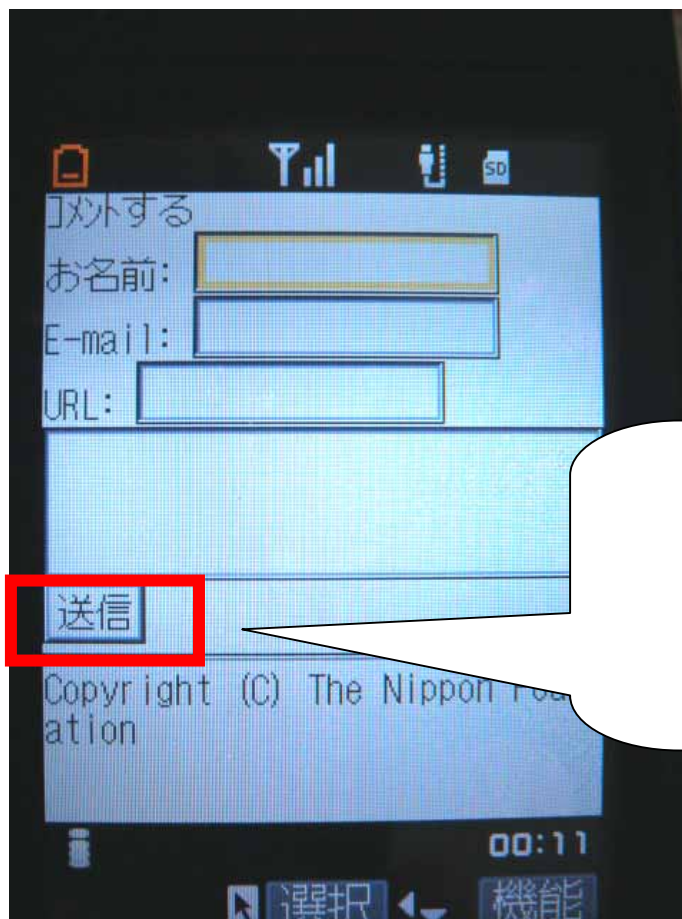


【コメント】
をクリック

【コメントする】
をクリック

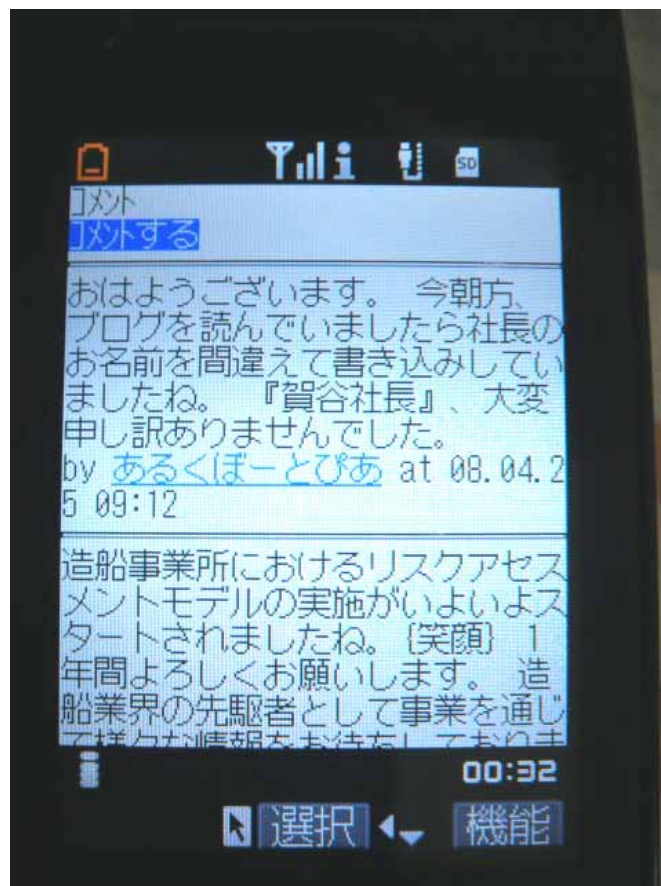
コメントの方法（携帯から）

【名前】
【Email】
【URL】【コメント】
を記入



【送信】
を
クリック

コメントの方法（携帯から）



コメント
を
確認します

みなさんのコメントが成功の鍵

<安全ひろば>の挑戦の成功の鍵は・・・

- ・ どれだけ多くの人 が 過程に関わるか？
- ・ どれだけ多くの現場情報が共有・昇華されるか？

そのためにも・・・

<安全ひろば>をどんどん見ましょう！

積極的にコメントを入れましょう！

6 . ブログで明日を拓く！

日本財団のお約束

みなさまと日本財団はパートナーです。

- ・ 助成事業でより大きな成果をあげるため
- ・ 取り組む課題の解決を実現するため

職員一人一人がパートナーとして、情熱をもって丁寧に対応します。

「海を守る日本」へ

「リスクアセスメントモデル事業」などの事業は、

「海に守られた日本から海を守る日本へ」

という、日本財団が取り組む最重要課題に欠かすことの出来ない、基盤となる事業です。

CANPANで明るく元気な日本の実現へ

<安全ひろば>でご利用いただく「日本財団
公益コミュニティサイトCANPAN」は、

「共感と信頼で明るく元気な日本を実現」

という、日本財団が取り組む最重要課題に欠かす
ことの出来ない、社会情報インフラです。

ブログで明日を拓く！

造船協力事業者みなさまの・・・

日々の営み
経験・努力
苦勞

事業
+
<安全ひろば>

明るく・元気な
「造船協力事業者」
そして
「日本」
を実現する

CANPAN（社会情報インフラ）

ご静聴ありがとうございました！

<プロフィール>

荻上 健太郎（おぎうえ けんたろう）

1973年米国ミシガン州生まれ（34歳）

1998年日本財団に入会

ボランティア活動支援、国際協力プロジェクト担当を経て、現在は経営企画グループ情報コミュニケーションチームに所属。

日本を明るく元気にするため、公益活動を情報で支援する「公益活動の情報志援士」を自称。

助成金講座、情報発信・公開講座、ブログ活用講座など、様々なテーマによる講座を全国各地を飛び回って実施中。

詳しくは、私のブログ「晴耕雨読」をご覧ください！

（<http://blog.canpan.info/kaizokudan/>）